## 研修旅行の案内作成

R6.8.15 IT ふたば会水島講座

#### この手順書は word 2021 で作成しています

#### 手順

- 1. 教材を開く
- 6. テキストボックスの挿入
- 2. 名前を付けて保存
- 7. グループ化
- 3. 画像の挿入
- 8. 表組の挿入
- 4. 文章を図形で囲む
- 9. 行番号削除
- 5. 直線を引く
- 10. 上書き保存

#### 【重点操作】

- •画像の挿入
- ・テキストボックスの挿入
- ・文章を図形で囲む
- グループ化
- ・表組の挿入

この手順書の中で使用している写真は「パブリックドメイン q 著作権フリー画像素材集」から引用しています http://publicdomainq.net/

#### 1. 教材を開きます

デスクトップ上に保存してある「815kyozai」→「kyozai.docx」を開きます

#### 2. 名前を付けて保存します

ファイル タブ→[名前を付けて保存]①→この[pc or 参照]②を **ダブル**クリック→[デスクトップ]③を選択→ 「ファイル名」④を「研修旅行のご案内」と記入→

[保存] 5をクリックします





### 3. 画像を挿入します

「注…図を挿入する前に[図を挿入/貼り付ける]形式が 前面になっているか確認してください」

[ファイル]タブ→[その他]→[オプション]→[word のオプション]→[詳細設定]→
[切り取り・コピー・貼り付け]」 図を挿入/貼り付ける形式(I) 前面 ∨

#### (1) 11 行目をクリックして画像を挿入します

# 「注…**ワンクリック**して[挿入]ボタンをクリックして挿入する代わりに**ダブルクリック**しても挿入できます」

- i. <u>挿入</u>タブ→「図」グループ→[画像]ボタン<mark>①</mark>をクリック→[このデバイス]<mark>②</mark>をクリック→ 「図の挿入」→「デスクトップ」<mark>③</mark>を選択→「815kyozai」**④**を**ダブル**クリック します
- ii. 鳥居と厳島神社の写真」 5をダブルクリックします







- (2) 挿入図形に枠線を入れます
  - i. 挿入写真をクリックします
  - ii. <mark>図の形式</mark>タブ→「図のスタイル」グループ→[図の枠線] ボタン<mark>⑥</mark>をクリック→[濃い青]**⑦**を選択します



#### 4. 文章(工程表)を図形で囲みます

(1) 挿入 タブ→「図」グループ→[図形]ボタン①をクリック→ [四角形対角を丸める]②を選択→マウスポインターが **(1)** になります 文字全体を覆うようにドラッグします→囲まれた文章が

塗りつぶされた状態(3)になります







(2) 背面に移動します

(塗りつぶされて見えなくなっている文字を見えるようにします)

図形の書式 タブ→「配置」グループ→[背面に移動]ボタン④をクリック→→[テキストの背面に移動]⑤をクリック→文字が見えるように⑥なりました



(3) 塗りつぶしの色を変更します

図形の書式 タブ→「図形のスタイル」グループ→「図形の塗りつぶし」 ボタン⑦をクリック→[青アクセントカラー]⑧を 選択します→塗りつぶしの色が⑨に変わります



5. 横に直線を1本引きます

(1) 30 行目に直線を引きます

挿入 タブ→「図」グループ→[図形]ボタン①をクリック→→[線]②を 選択→直線③を引きます

(2) 直線を真っ直ぐにします

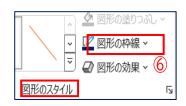


i. 直線3をクリックします

ii. 図形の書式 タブ $\rightarrow$ 「サイズ」グループ $\rightarrow$ [図形の高さ] $\rightarrow$ 「0 mm」4にします



- (3) 直線(実線) 5 を点線 8 に変更します
  - i. 直線<br/>
    ③をクリックします
  - ii. <mark>図形の書式</mark> タブ→「図形のスタイル」グループ→ [図形の枠線]ボタン<mark>⑥</mark>をクリック→[実線/点線]<mark>⑦</mark>をクリック→ 「点線(角)]<mark>⑧</mark>をクリックします





実線 5





1 前面へ移動 ~

▲ オブジェクトの選択と表示

配置

テキストの背面へ移動(H)

┌ 背面へ移動

□ 背面へ移動(B)

□ 最背面へ移動(K)



#### 6. 直線の上にテキストボックスを挿入します

(1) <u>挿入</u>タブ→「テキスト」グループ→[テキストボックス]ボタン①をクリック→ [横書きテキストボックスの描画]②を選択→線上の中央にテキストボックス④ を作ります



(2) テキストボックスの中に文字「≈切り取り線」③を入力します

❤ は、「はさみ」と打てば出てきます

(3) テキストボックスの文字を中央に配置します ホーム タブ→「段落」グループ→[中央揃え]にします

(4) テキストボックスを中央に配置します

図形のスタイル

🛂 図形の塗りつぶし 🗸

☑ 図形の枠線 ∨

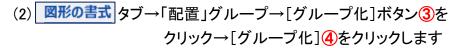
枠線なし(N)

図形の書式 タブ→「配置」グループ→[配置]ボタンをクリック→[左右中央揃え]にします

- (5) テキストボックスの[枠線]を外します
- i.「テキストボックス」<a>④</a>をクリックします
- ii. <mark>図形の書式</mark> タブ→「図形のスタイル」グループ→[図形の枠線] ボタン<mark>⑤</mark>をクリック→→[枠線なし]<mark>⑥</mark>をクリックします
- 7. 直線とテキストボックスをグループ化します



(1) 直線①をクリック→[Shift]キイーを押しながら「テキストボックス」 ②をクリックします





- 8. 表組みを挿入し文字を入力します
  - (1) 表組みを挿入します



←						
4 (3)	←	←	←	ŕ		
7	₽	←	↩	ŧ		

(2) 表に文字を挿入します

氏名← 4	住所↩	電話番号↩	携帯番号↩
↩	₽	↩	←

「氏名・住所・電話番号・携帯番号」④を打ち込みます

(3) 列の幅を調整します

デザイン レイアウト 参考資料 差し込み文書 校閲 表示 開発 ヘルプ テーブル デザイン レイアウト

#### 「注…レイアウトタブは2つあります」

- i. 「氏名」の列5を選択→[レイアウト]タブ6がでます
- ii. レイアウト ⑥タブ→「セルのサイズ」グループ→[列の幅の設定] ⑦を変更します 「氏名 35 mm」→「住所 60 mm」→「電話番号・携帯番号 30 mm」
- (4) 「氏名」と「住所」を「均等割り付け]で「2字」を「4字」(8)にします

ホーム タブ→「段落」グループ→[均等割り付け]をクリックします



住所↩

氏名← 5

- (5) 9の「行」の「氏名・住所・電話番号・携帯番号」を[中央揃え]にします
- i. 9の「行」を選択します
- ii. ★-ム タブ→「段落」グループ→ [中央揃え]をクリック→ →⑩図の様になります



- (6) 表を中央に配置します
  - i. 表全体を選択します→(表の左上にある表の移動ハンドル⑪をクリック)
- ii. オーム タブ→「段落」グループ→[中央揃え]をクリックします
- 9. 行番号を削除します

レイアウト タブ→「ページ設定」グループ→[行番号]ボタン<mark>①</mark>を クリック→[なし]に<mark>✓②</mark>をいれます

10. 上書き保存します

上書き保存 📙 ①をクリックします





#### 〈参考資料〉

#### 入力した文章の編集には<mark>ホームタブ</mark>を使います

(1) 文字の配置の変更

「段落」グループ→「文字揃え]ボタン (i)「文字揃え」

(ii)均等割り付け 「段落」グループ→[均等割り付け]ボタン

(2)-1 インデントの設定 「段落」グループ→[インデントを増やす]

(2)-2 インデントの設定 「段落」グループ→「段落の設定]→「インデント]

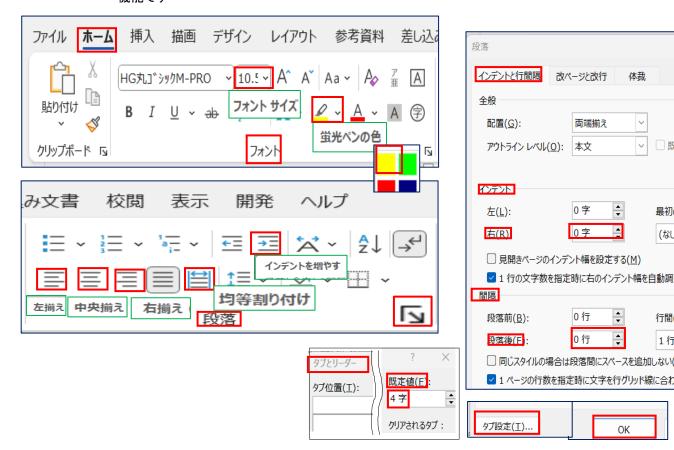
「段落」グループ→「段落の設定]→「間隔] (3) 行間隔の変更

(4) フォントサイズの変更 「フォント」グループ→「フォントサイズ]

(5) タブの設定 「段落」グループ→「段落の設定]→「タブ設定]

(6) 蛍光ペンの利用 「フォント」グループ→[蛍光ペンの色]

- [均等割り付け]とは選択した文字を、指定の文字幅に等間隔に 広げる設定のことです
- [インデント]とは段落単位で文字の位置をそろえる機能です
- [タブ]とは文中にある文字列を段落内の指定した位置にそろえる 機能です



体裁

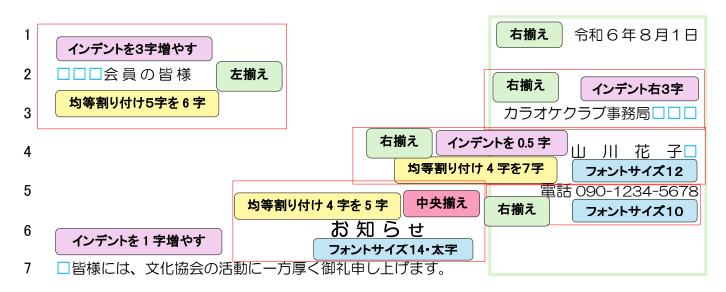
□既

最初

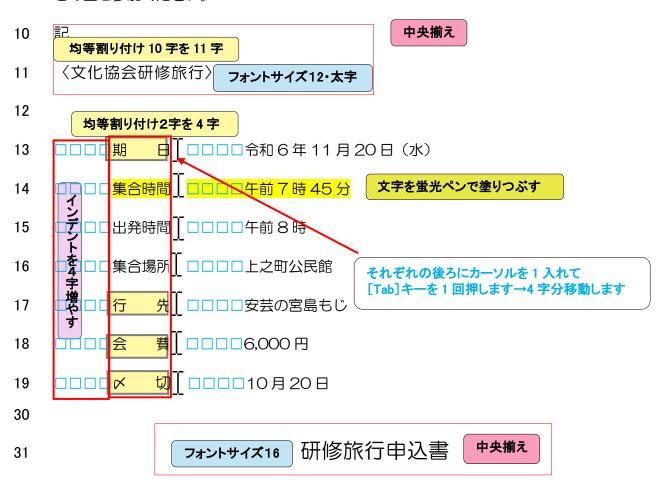
(な)

行間

1 行



- 8 さて、文化協会より研修旅行の案内が参りましたので下記の通りお知らせいたします。お誘い合わ
- 9 せの上ご参加ください。



32 「注…タブを入れる前にタブの間隔を確認してください」

33 「注…均等割り付けをする時文字列の左端から右にドラッグしてください。ドラッグした時、段落記 34 号が範囲に入った場合、マウスの左ボタンを押したままバックします。そうすると段落記号 のすぐ左までが選択できます